三菱UFJリサーチ&コンサルティング

アジア経済概況 (2009年3・4月)

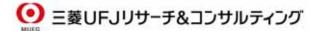
【目次】

	中華圏・韓国		
1	. 中国経済の概況・・・景気は低迷しているが一部に改善の兆し		p .1
2	.中国の主要指標解説:大幅な減少が続く輸入		p .3
3	. 台湾経済の概況・・・景気は引続き減速も一部に持ち直しの兆し	•••	p .4
4	. 韓国経済の概況・・・1~3月期の成長率は前年比マイナス4.3%		p .5
	ASEAN・インド		
	. タイ経済の概況・・・景気は引き続き減速		p .6
2	. インドネシア経済の概況・・・景気は緩やかに減速		p .7
3	. マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標		p .8
4	. ベトナム経済の概況・・・1~3月期の成長率は3.1%に大幅鈍化		p .9
5	. インド経済の概況・・・景気の減速が続いている		p .10
•	アジア通貨・株価動向		p .11



調査部

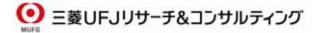
【お問い合わせ先】海外経済班 野田(mariko.noda@murc.jp)



- .中華圏・韓国
- 1.中国経済の概況
- ・ 景気は依然として低迷しているが一部に改善の兆しが見える。2009 年 1~3 月の実質 G D P 成長率は前年比 6.1%と 1992 年に四半期ベースの統計が発表されるようになって以降、最も低い成長率となった。世界景気が落ち込んだ影響から輸出が大幅に減少したことが大きく響いていると見られる。
- ・ 1~3 月期の輸出は前年比 19.7%減と前年比で二桁減なった。ただし、3 月も同 17.1%減と依然として前年比二桁減が続いているものの、1~2 月の同 21.1%減に 比べてマイナス幅はいく分縮小している。一方、輸入は 1~3 月期同 30.8%減、3 月単月でも同 24.9%減と輸出を大幅に上回る減少が続いている(3 頁ご参照)。
- ・ 都市部の固定資産投資は、政府の景気テコ入れ策の一環であるインフラ投資の増加 などを背景に、1~3月期は前年比 28.6%増と 10~12月期の同 26.1%増を底に回復 基調にある。また 1~3月期の消費(社会消費品小売総額)は前年比 15.0%増と底 堅く推移している。足元、全体の約7割を占める都市部の消費にやや力強さが欠け るものの、政府の農村振興策を受けた農村部の消費が都市部を上回るテンポで拡大 している。
- ・銀行貸出の大幅な伸びを背景に3月のマネーサプライ(M2)は前年比25.5%増と 急拡大しているが、物価は景気の低迷を反映して前年比マイナスで推移している(1 ~3月期の消費者物価上昇率は前年比マイナス0.6%、生産者物価上昇率は同マイナス4.6%)。



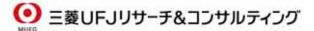
(注)固定資産投資は年初からの累計の前年比、各年1月と2月は1~2月の前年同期比(同値)をプロット。また04年以降は都市部・投資額50万元以上のみ。 (出所) C E i C



【中国・香港の主要経済指標】

				2006年	2007年	2008年	08/2Q	08/3Q	08/4Q	09/1Q	08/12月	09/1月	09/2月	09/3月
	GDP	実質GDP成長率	前年比%				10.1	9.0	6.8	6.1				
		(累計ベース)	前年比%	11.6	13.0	9.0	10.4	9.9	9.0	6.1				
	W ##	名目GDP成長率(累計ベース)	前年比%	15.7	21.4	16.9	19.8	19.3	16.9	3.6	40.0	10.5	44.0	
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	13.7	16.8	21.6	21.4	22.0	21.6	15.0	19.0	18.5	_	14.7
		うち市った。	前年比% 前年比%	14.3	17.2 17.3	22.1	22.9	23.9	20.4	14.1 18.0	19.0	18.3	14.9	13.7 18.0
		うち県以下	前年比%	12.3	15.0	19.5	19.5	20.3	19.9	16.4	17.9	17.9		16.4
		自動車販売台数	前年比%	24.8	22.3	6.6	15.4	1.9	8.2	3.6	11.6	14.4	24.7	5.0
		うち乗用車(セダン、SUV他)	前年比%	29.6	22.3	7.1	13.7	0.5	4.0	7.5	8.0	7.8		10.3
		消費者自信指数	期中平均	94.7	96.5	93.2	94.1	93.9	90.0	86.4	87.3	86.8	86.5	86.0
		消費者期待指数	期中平均	97.2	99.1	95.3	96.7	96.2	90.9	86.5	87.6	86.9	86.7	85.9
	投資	固定資産投資(都市部・50万元 以上;累計ベース)	前年比%	24.5	25.8	26.1	26.8	27.6	26.1	28.6	26.1	,	26.5	28.6
		うち不動産・居住用建物	前年比%	26.8	30.3	22.4	35.1	29.0	22.4	6.2	22.4		3.0	6.2
		うち国内企業	前年比%	25.0	26.1	27.3	27.6	28.6	27.3	32.6	27.3		30.7	32.6
		うち製造業	前年比%	29.4	34.8	30.6	31.4	33.4	30.6	27.3	30.6		25.4	27.3
		うち鉄鋼	前年比%	2.5	12.2	23.8	23.0	29.2	23.8	6.4	23.8		10.8	6.4
		うち輸送機械 うち電気機械	前年比% 前年比%	25.2 45.6	38.5 44.9	39.1 45.1	45.6 44.5	43.6 45.2	39.1 45.1	32.0 58.3	39.1 45.1		38.2 53.5	32.0 58.3
		つら電丸機械	前年比%	38.7	24.3	45.1 17.6	11.7	45.2 16.7	45.1 17.6	2.4	45.1 17.6		8.3	2.4
		直接投資契約件数(累計ベース)	前年比%	5.8	8.7	27.3	22.2	26.3	27.3	34.5	27.3	48.7		34.5
		直接投資実行額(累計ベース)	前年比%	0.4	14.9	29.7	45.6	39.8	29.7	20.6	29.7	32.7	26.2	20.6
		不動産景気指数	期中平均	102.5	103.9	102.1	103.5	101.8	98.2	95.2	96.5	96.0		94.7
	貿易	貿易収支	10億ドル	177.5	262.0	297.3	58.2	83.3	114.3	62.5	39.0	39.1	4.8	18.6
中	及び	輸出(ドルベース)	前年比%	27.2	25.7	17.3	22.4	23.0	4.3	19.7	2.8	17.5	25.7	17.1
国	外貨	輸入(ドルベース)	前年比%	19.9	20.8	18.4	32.4	25.7	8.9	30.8	21.3	43.1	23.8	24.9
	準備	対米貿易収支	10億ドル	144.3	162.9	170.8	42.1	51.5	44.1	29.0	12.4	12.3		10.3
		対日貿易収支 外貨準備	10億ドル 期末10億ドル	24.0 1066.3	31.8 1528.2	34.6 1946.0	10.9 1808.8	11.8 1905.6	3.6 1946.0	2.3 1953.7	0.6 1946.0	2.0 1913.5		1.4
	生産	鉱工業付加価値額	前年比%	16.2	16.0	13.0	15.9	13.0	6.4	6.4	5.7	1913.5	1912.1	8.3
	上庄	うち国有企業	前年比%	12.1	12.2	9.0	12.1	9.6	1.5	2.1	0.6		3.6	2.7
		うち株式企業	前年比%	17.4	17.8	15.0	18.1	15.1	7.7	8.3	7.9		14.2	10.7
		うち外商・港台澳企業	前年比%	16.7	14.9	10.1	13.8	9.9	2.3	2.2	0.3		3.7	3.0
		在庫額	前年比%	18.5	n.a.	n.a.	25.2	28.7	n.a.		n.a.		13.5	
		うち鉱物	前年比%	37.6	n.a.	n.a.	16.9	25.9	n.a.		n.a.		28.1	
		うち素材	前年比%	19.6	n.a.	n.a.	29.1	39.0	n.a.		n.a.		11.0	
		うち機械	前年比%	15.6	n.a.	n.a.	26.2	22.8	n.a.	4.0	n.a.	44.4	12.9	0.0
	所得	発電量 都市一人当たり所得(累計ペース)	前年比% 前年比%	14.7 12.4	15.7 17.2	6.7 14.5	11.9 11.6	6.7 12.1	6.0 14.5	4.3	7.0	14.1	4.8	2.2
		鉱工業雇用者数	前年比%	8.3	n.a.	n.a.	6.6	6.7	n.a.		n.a.		1.5	
	/正/13	労働力市場求人倍率	期末	0.96	0.98	0.85	0.98	0.97	0.85				"ز	
		第二次産業/全産業求人比率	期末%	33.0	37.1	34.7	38.2	38.0	34.7					
	物価	消費者物価指数	前年比%	1.5	4.8	5.9	7.8	5.3	2.5	0.6	1.2	1.0	1.6	1.2
		うち食品	前年比%	2.3	12.4	14.6	19.8	11.5	6.2	0.5	4.2	4.2	1.9	0.7
		うち家庭設備・家庭用品	前年比%	1.2	2.0	2.8	2.8	3.2	3.1	2.1	2.9	2.6	2.1	1.5
	△ =+	生産者物価指数	前年比%	3.0	3.1	6.9	8.4	9.7	2.5	4.6	1.1	3.3	4.5	6.0
	金融	マネーサプライ (M2) インターバンク金利(翌日物)	前年比% 期中平均%	16.9 1.86	16.7 2.13	17.8 2.31	17.4 2.56	15.3 2.62	17.8 1.93	25.5 0.83	17.8 1.14	18.8 0.86	20.4 0.83	25.5 0.81
		イフターハフク並列(翌日初) 株価指数(上海総合)	期中平均》	2,675	5,262	1,821		2,02		2,373				
		為替レート(元/ドル)	期中平均	7.96	7.58	6.93	6.93	6.84	6.84	6.84		6.84		6.83
		為替レート(円/元)	期中平均	14.6	15.5	14.8	15.2	15.6	13.9	13.9				
	GDP		前年比%	7.0	6.4	2.5	4.3	1.7	2.5					
		うち民間消費	前年比%	5.9	8.5	1.8	3.5	0.0	3.2					
		うち固定資本形成	前年比%	7.1	3.4	0.3	4.9	3.2	17.3					
	\\/ -	名目GDP成長率	前年比%	6.7	9.5	3.9	6.2	3.5	2.6					
		小売販売数量指数	前年比%	5.6	10.4	4.7	7.1	4.0	2.8		1.7	1.2		<u> </u>
香	小劉圧	不動産価格指数 うち家屋160㎡超(香港島)	前年比% 前年比%	0.7 5.4	11.7 21.8	16.4 16.9	25.6 36.3	18.5 17.0	4.6 17.4		11.1 28.3	13.3		
港		105家屋160111起(音/2局) 不動産販売取引件数(香港域内)	前年比%	20.2	49.8	22.4	9.1	36.1	68.7		65.1	67.0		
1	貿易	貿易収支	10港HKド ル	138.8	183.2	201.6	67.6	48.4	34.2	34.2	11.8	7.2		18.2
	2.2.23	輸出(香港ドルベース)	前年比%	9.3	9.3	5.1	7.9	5.5	2.1	21.9	11.4	21.8		21.1
		輸入(香港ドルベース)	前年比%	11.5	10.5	5.4	9.2	6.8	4.2	22.8	16.2	27.1	17.5	22.7
		消費者物価指数	前年比%	2.0	2.0	4.3	5.7	4.6	2.3	1.7	2.0	3.1	0.8	1.2
1	金融	マネーサプライ (M3)	期末%	15.5	20.6	2.6	5.7	1.9	2.6		2.6			
1 1		ハンセン指数	期末%	19,965	27,813	14,387	22,102	18,016	14,387	13,576	14,387	13,278	12,812	13,576

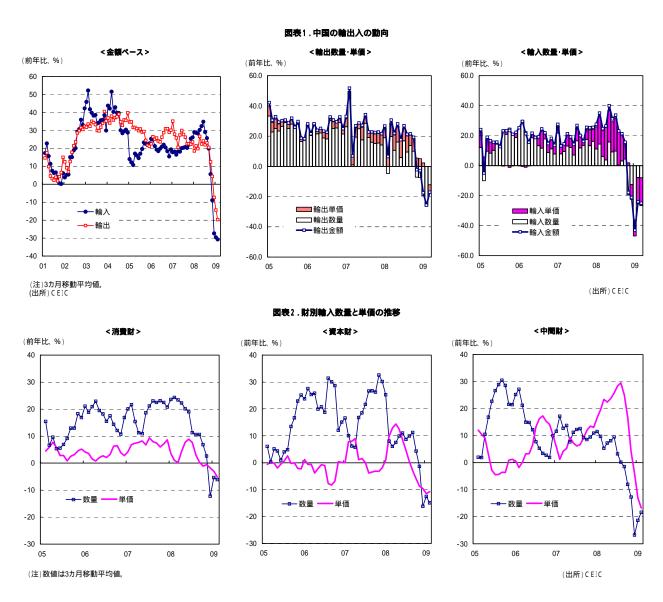
(出所) CEIC 他 (注) 投資など1月空欄の指標は1~2月累計の前年比。直投実行額は05年から金融分野への投資も含むベース。



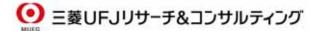
2. 中国の主要指標解説: 大幅な減少が続く輸入

輸出入ともに大幅な減少が続いているが、輸出が前年比 2 割減にとどまっているのに対して輸入は前年比 3 割減のペースが続いている。輸入の約 5 割を中間財が占めることから、輸入の低迷持続は輸出の回復が当面、望めないことを示唆しているように見える。しかし、数量と単価に分けて見てみると、輸入数量の減少幅は輸出数量の減少幅よりも小さいものの、輸入単価の下落が輸出単価の下落に比べて大幅なために、金額ベースで見た輸入の減少幅が大きくなっていることがわかる(図表 1)。

実際、中間財で輸入単価の大幅な下落が見られる一方、輸入数量が持ち直す動きも見られる(図表2)。数量の持ち直しの一部は単価の下落を受けた一次産品などの戦略備蓄の拡大によるものと見られる。しかし、これが全てでないとすれば、リーマン・ショック後の世界需要の急減を受けた在庫調整にある程度は目途がつき、今後は徐々に輸出が持ち直してくる可能性が示唆されていると言えるのではないだろうか。

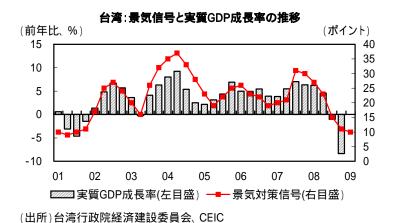


アジア経済概況(2009年3・4月)



3.台湾経済の概況

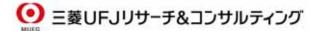
- ・景気は引続き減速しているが一部に持ち直しの兆しが見える。3月の輸出は前年 比35.7%減と昨年11月以降5カ月連続で前年比二桁の減少となった。ただし、 輸出金額自体は中国・香港向けの持ち直しから今年1月を底に増加基調にある。 これを反映して3月の生産は前年比26.0%減と依然として前年比二桁減ながら 減少幅は縮小傾向にある。一方、3月の失業率が5.7%に上昇するなど雇用環境 の一段の悪化から消費は低迷している。需要の弱さを反映して3月の消費者物 価上昇率は前年比0.1%と2カ月連続で前年比マイナスとなった。
- ・3月の景気対策信号は2月と同じ景気停滞を示す10ポイントで横ばいであった。 構成指標の多くで改善が見られるものの、1~3月期全体では前期の11ポイント から10ポイントに1ポイント低下しており、1~3月期のGDP成長率がもう一 段低下する可能性が示唆されている。



台湾の主要経済指標

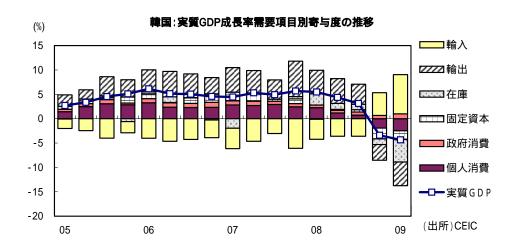
			2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	08/12月	09/1月	09/2月	09/3月
GDP	実質	G D P	4.8	5.7	0.1	4.6	1.0	8.4					
(yoy)		うち民間消費	1.8	2.3	0.3	0.5	2.1	1.7					
		うち総固定資本形成	0.9	1.9	10.8	8.0	11.8	23.2					
		(うち民間企業)	3.6	3.2	13.5	9.9	12.8	32.2					
生産	鉱工	業生産(yoy)	4.7	7.8	1.8	7.1	0.5	24.2	32.5	32.0	43.3	27.2	26.0
	貿易	収支(10億 ^۴ ル)	21.3	27.4	15.2	4.7	0.7	6.5	8.5	1.9	3.4	1.7	3.4
貿易		輸出(yoy)	12.9	10.1	3.6	18.5	8.0	24.7	36.6	41.9	44.1	28.6	35.7
及び		輸出受注(yoy)	16.7	15.5	1.7	13.1	4.6	22.2	29.7	33.0	41.7	22.3	24.3
対外		輸入(yoy)	11.0	8.2	9.7	19.2	19.7	23.0	47.2	44.6	56.5	31.6	49.5
関連	経常	収支 (10億 ^۴ _ル)	26.3	33.0	25.0	6.7	1.9	7.9					
	外貨	準備高(10億 ^ド ル)	266	270	292	291	281	292	300	292	293	294	300
雇用	失業	率 (季調値)	3.9	3.9	4.1	3.9	4.1	4.7	5.6	5.0	5.3	5.6	5.7
物価	消費	者物価(yoy)	0.6	1.8	3.5	4.2	4.5	1.9	0.0	1.3	1.5	1.3	0.1
金融	マネーサ	プライ (M2,yoy)	5.3	0.9	7.0	1.5	3.1	7.0	6.6	7.0	6.2	6.3	6.6
	株価	指数(加権指数)	7,824	8,506	4,591	7,524	5,719	4,591	5,211	4,591	4,248	4,557	5,211
	短期	金利(オーパーナイト)	1.56	1.97	1.93	2.10	2.14	1.40	0.17	0.87	0.23	0.14	0.14
	為替	$V-F(NT^{\mu}_{\nu}/^{\mu})$	32.5	32.8	31.5	30.4	31.2	33.0	34.0	33.1	33.3	34.3	34.3
	為替	レート (円/NT ^ド ル)	3.58	3.59	3.28	3.44	3.45	2.91	2.76	2.75	2.70	2.71	2.85

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。



4.韓国経済の概況

- ・景気は引続き減速しているが悪化テンポは緩やかになっている。1~3 月期の実質GDP成長率は、内外需の低迷に加えて大幅な在庫圧縮から前年比 4.3%減と2 四半期連続でマイナス成長となった。しかし、財政によるテコ入れもあり、前期比ベースでは 10~12 月期の 5.1%減から 0.1%増とプラスに転じた。
- ・雇用環境が悪化する中で、2月の小売売上数量は前年比 6.2%減と減少幅が拡大している。3月の輸出は船舶が好調を持続したものの、自動車や石油製品の不振から前年比 22.0%減となった。ただし、輸入がそれ以上のペースで減少したため、3月の貿易黒字は43億ドルと単月としては過去最高になった。
- ・ 韓国中銀は昨年 10 月以降 6 回合計 3.25%ポイントの利下げを実施してきたが、 4月 9日の金融通貨委員会で 3 月に続き、政策金利の 2.0%据え置きを決めた。

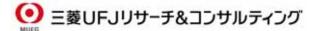


韓国の主要経済指標

		2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	08/12月	09/1月	09/2月	09/3月
GDP	実質 G D P	5.2	5.1	2.2	4.3	3.1	3.4	4.3				
(yoy)	うち民間消費支出	4.7	5.1	0.9	2.3	1.4	3.7	4.4				
	うち固定資本形成	3.4	4.2	1.7	0.6	1.8	7.3	7.5				
	うち設備	8.2	9.3	2.0	1.1	4.3	14.0	22.1				
生産	鉱工業生産(yoy)	8.4	6.9	3.1	8.9	5.6	11.3		18.7	25.5	10.3	
消費	小売売上高(数量,yoy)	4.0	5.0	1.0	2.8	1.4	4.2		4.5	3.3	6.2	
貿易	貿易 <u>収支(10億^ドル</u>)	16.1	14.6	13.3	0.3	7.9	1.5	3.5	0.5	3.6	2.9	4.3
及び	輸出(yoy)	14.4	14.1	13.6	23.1	27.0	9.9	24.9	17.9	34.2	18.5	22.0
対外	輸入(yoy)	18.4	15.3	22.0	30.5	42.8	9.0	32.9	21.6	31.5	31.0	35.9
関連	経常収支 (10億 ^۴ μ)	5.4	5.9	6.4	0.1	8.6	7.5	8.6	0.9	1.6	3.6	6.6
	外貨準備高(10億 ^ド ル)	239	262	201	258	240	201	206	201	202	202	206
雇用	失業率 (季調値)	3.5	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.5	3.3	3.3	3.5	3.7
物価	消費者物価(yoy)	2.2	2.5	4.7	4.8	5.5	4.5	3.9	4.1	3.7	4.1	3.9
金融	マネーサフ゜ライ (New M2,yoy)	12.2	11.4	11.8	13.8	14.0	11.8		11.8	11.2	11.7	
	株価指数(総合)	1,434	1,897	1,124	1,675	1,448	1,124	1,206	1,124	1,162	1,063	1,206
	為替レート(ウォン/キ៉ _ル)av	. 955	929	1,100	1,018	1,064	1,364	1,413	1,374	1,346	1,429	1,462
	為替レート(円/100ウォン)	12.2	12.6	9.5	10.3	9.9	7.1	6.7	7.2	6.6	6.5	7.1
	CDレート(3ヵ月物)	4.48	5.16	5.49	5.37	5.69	5.44	2.79	4.68	3.22	2.70	2.45

(出所)CEIC

(注)yoy=前年比(%)



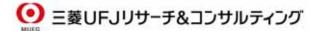
- . ASEAN・インド
- 1.タイ経済の概況
 - ・景気は引続き減速している。世界経済の低迷から輸出の大幅な減少が続いている。輸出は3月も前年比23.1%減と、昨年11月以降5カ月連続で前年比二桁の減少となった。輸出の低迷から投資や生産も前年比マイナスで推移している。また農産物価格の下落を背景に農家所得が低迷し消費の下押し要因となっている。
 - ・ こうした内外需の不振を背景に在庫が積みあがっている。タイ中銀は 2009 年を通して在庫調整が続くとの前提から、今年の成長率見通しを 1 月時点の + 0 \sim 2% から 1.5 \sim 3.5%に大幅に下方修正した。
 - ・ 3 月 26 日に始まったタクシン元首相派グループによる抗議デモは 4 月 14 日に 終結したが、政情不安が燻る中でアピシット政権には厳しい状況が続いている。



タイの主要経済指標

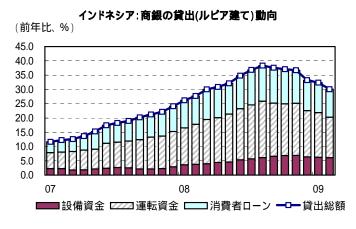
		2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	08/12月	09/1月	09/2月	09/3月
	実質 G D P	5.2	4.9	2.6	5.3	3.9	4.3					
GDP	民間消費	3.0	1.6	2.5	2.5	2.7	2.2					
(yoy)	総固定資本形成	3.9	1.3	1.1	1.9	0.6	3.3					
生産	製造業生産指数(yoy)	7.3	8.2	5.4	10.2	7.6	7.9		18.3	21.2	19.9	
消費	総合消費指数(yoy)	2.3	1.5	3.5	3.9	5.1	0.6		0.8	4.0	7.1	
投資	民間企業投資指数(yoy)	2.2	0.5	3.5	4.8	3.6	0.4		3.6	9.7	12.9	
輸出入	貿易 <u>収支(10億^ドル)</u>	0.9	13.9	0.8	1.4	0.5	1.4	7.1	0.4	1.4	3.6	2.1
	輸出(yoy)	16.9	18.6	15.6	28.1	26.1	10.6	20.6	14.6	26.5	11.3	23.1
	輸入(yoy)	9.0	8.7	27.6	29.3	39.9	6.1	37.6	6.5	37.6	40.3	35.1
国際収支	経常収支 (10億 ^ド ル)	2.3	14.0	0.2	0.1	1.3	2.0		0.1	2.3	4.4	
	外貨準備高 (10億 ^ド ル)	67.0	87.5	111.0	105.7	102.4	111.0	116.2	111.0	110.7	113.3	116.2
雇用	失業率 (季調前)	1.5	1.4	1.4	1.4	1.2	1.3		1.4	2.4	1.9	
物価	消費者物価(総合,yoy)	4.6	2.2	5.5	7.5	7.3	2.1	0.2	0.4	0.4	0.1	0.2
	消費者物価(コア, yoy)	2.3	1.1	2.3	2.8	3.0	2.0	1.6	1.8	1.6	1.8	1.5
金融	マネーサブ゜ライ (broad M,yoy)	8.2	6.3	9.2	4.4	4.7	9.2		9.2	9.4	9.1	
	商銀貸出残高(yoy)	3.8	3.9	18.4	12.1	14.3	18.4		18.4	15.6	13.7	
	不良債権比率(3M基準,%)	7.5	7.3	5.3	5.5							
	株価指数(SET)	680	858	450	769	597	450	432	450	438	432	432
	為替レート (パーツ/\$)	37.9	34.5	33.3	32.2	33.8	34.8	35.3	35.0	34.9	35.3	35.7
	為替レート(円/パーツ)	3.1	3.4	3.1	3.2	3.2	2.8	2.7	2.6	2.6	2.6	2.7
	インターバンク金利 (3M) av .	5.16	4.04	3.57	3.38	3.81	3.71	2.16	3.16	2.52	2.13	1.81

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)



2.インドネシア経済の概況

- ・ 景気は緩やかに減速している。2月の輸出は世界経済の減速から前年比32.9%減と1月に続いて大幅に減少した。輸入も内需の低迷とルピア安に伴う輸入コスト高から同40.9%減と大幅に縮小した。
- ・こうした中でインドネシア中銀は4月3日に内需テコ入れのため、昨年12月以降5カ月連続となる利下げを実施した(利下げ幅は5回合計で2.00%ポイント)。しかし、不良債権比率の上昇と中小金融機関を中心とした流動性不足から銀行の貸出が厳格化している上、中銀の利下げにもかかわらず貸出金利が高止まりしていることから、貸出の伸びは鈍化している。その結果、投資の低迷が続くなど政府の景気刺激策の効果が削がれており、輸出の不振と相まって景気の重石となっている。インドネシア政府は今年の成長率は4.5%に低下すると見込んでいる。



(出所)CEIC

インドネシアの主要経済指標

		2006	年 2	007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	08/12月	09/1月	09/2月	09/3月
	実質GDP		5.5	6.3	6.1	6.4	6.4	5.2					
GDP	民間消費支出	4	3.2	5.0	5.3	5.5	5.3	4.8					
(yoy)	総固定資本刑	彡成	2.6	9.4	11.7	12.0	12.2	9.1					
生産	製造業生産(yoy)		1.6	5.6	2.8	3.3	1.6	0.8					
消費	小売売上(yoy)		4.0	10.4	0.1	8.4	7.5	16.4		5.0	2.9	12.4	
輸出入	貿易収支(10億 ^ト ル	,) 3	9.7	39.6	8.1	1.2	0.8	2.1		1.2	0.7	1.3	
	輸出(yoy)	1	7.7	13.2	20.1	29.6	27.9	5.6		18.7	35.0	32.9	
	(除く石油ガ	ス,yoy) 1	9.8	15.6	17.3	20.9	23.9	0.5		11.1	30.1	25.8	
	輸入(yoy)		5.8	22.0	73.1	95.5	81.8	31.7		13.2	31.3	40.9	
国際収支	経常収支 (10億 ^۴ л	,) 1	0.9	10.5	0.6	1.0	0.9	0.2					
	外貨準備高(10億	(^k _n) 4	2.6	56.9	51.6	59.5	57.1	51.6	54.8	51.6	50.9	50.6	54.8
物価	消費者物価(yoy)	1	3.1	6.4	9.8	9.0	12.0	11.5	8.6	11.1	9.2	8.6	7.9
金融	マネーサプライ (M2,yoy) 1	4.9	18.9	14.6	17.0	16.9	14.6		14.6	17.1	18.5	
	株価指数 (総合)	1,	806	2,746	1,355	2,349	1,833	1,355	1,434	1,355	1,333	1,285	1,434
	為替レート (ル゚ア	9/ ^F _{IL})	141	9,164	9,757	9,259	9,216	11,365	11,637	10,950	11,355	11,980	11,575
	為替レート(円/1	00 ル ピア) 1	. 27	1.29	1.06	1.13	1.17	0.85	0.80	0.83	0.79	0.78	0.85
	中銀債金利(3ヵ月	月) 11	.74	8.04	9.47	8.56	9.79	11.55	9.26	11.98	9.93	9.25	8.61

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、輸入は08年以降、保税区分合算ベース。消費者物価は08年以降、2007年 = 100基準。

3.マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

			2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	08/12月	09/1月	09/2月	09/3月
	実質	GDP	5.8	6.3	4.6	6.7	4.7	0.1					
GDP		民間消費	6.5	10.8	8.4	9.0	8.1	5.3					
(yoy)		総固定資本形成	7.9	9.6	1.1	5.6	3.1	10.2					
		業生産(yoy)	4.8	2.3	0.5	3.1	1.4	9.1		15.9	19.8	14.6	
輸出入		収支 (10億 ^ド ル)	29.5	29.2	42.6	12.6	12.5	9.2		3.2	2.3	3.3	
		輸出(yoy)	13.5	9.7	13.3	28.9	21.4	12.6		20.2	33.9	25.5	
		輸入(yoy)	14.7	12.1	6.8	17.3	14.4	17.1		27.6	36.2	35.6	
国際収支	経常	収支(10億リンギ)	93.5	100.4	129.9	37.0	38.7	30.4					
		準備高(10億 ^ド ル)	83	119	92	145	114	92		92	92	92	
雇用	失業	率(%)	3.3	3.2	3.3	3.5	3.1	3.1					
物価	消費	者物価(yoy)	3.6	2.0	5.4	4.9	8.4	5.9	3.7	4.4	3.9	3.7	3.5
金融	マネーサ	プライ (M2,yoy)	17.1	9.5	13.3	15.7	15.6	13.3	9.3	13.3	10.7	9.5	9.3
	貸出	残高(yoy)	11.1	8.7	13.4	12.3	11.2	13.4	11.7	13.4	12.4	11.8	11.7
	不良	債権比率(3M基準,%)	4.8	3.2	2.2	2.6	2.4	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2
	株価	指数(総合)	1,096	1,445	877	1,187	1,019	877	873	877	884	891	873
		レート(リンギ/ドル)	3.67	3.44	3.33	3.21	3.34	3.56	3.63	3.55	3.57	3.64	
	為替	レート (円/リンギ)	31.7	34.3	31.0	32.6	32.2	27.0	25.8	25.7	25.3	25.5	26.6
	インター	バンク金利 (1M、%)	3.54	3.54	3.53	3.56	3.56	3.45	2.51	3.30	3.02	2.46	2.05

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、鉱工業生産は2005年基準。消費者物価は06年以降、2005年 = 100基準。

【フィリピンの主要経済指標】

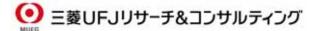
1719	にプの主要経済指標 】											
		2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	08/12月	09/1月	09/2月	09/3月
	実質 G D P	5.4	7.2	4.6	4.4	5.0	4.5					
GDP	民間消費支出	5.5	5.8	4.5	4.1	4.4	4.5					
(yoy)	固定資本形成	3.8	11.8	3.7	3.0	7.0	1.9			ļ		
生産	鉱工業生産(yoy)	1.6	3.4	4.8	7.7	10.4	1.5		8.0	21.2	18.9	
輸出入	貿易収支 (10億 ^۴ ル)	4.4	5.0	7.7	1.9	2.5	1.2		0.6	0.8	0.6	
	輸出(yoy)	14.9	6.4	2.7	5.5	4.1	22.3		40.3	40.6	39.0	
	輸入(yoy)	9.2	7.2	2.2	12.1	7.1	25.4		34.0	34.5	31.9	
国際収支	経常収支 (10億 ^F _ル)	5.3	7.1	4.2	0.9	0.3	2.3		0.8			
	外貨準備高 (10億 ^ト ル)	23.0	33.7	36.0	36.2	35.8	36.0	37.5	36.0	37.7	37.9	37.5
物価	消費者物価(yoy)	6.3	2.8	9.3	9.7	12.2	9.7	6.9	8.0	7.1	7.3	6.4
金融	マネーサプライ (yoy)	22.1	9.6	8.0	3.2	9.1	14.4		15.6	16.1	14.6	
	株価指数(総合)	2,983	3,622	1,873	2,460	2,570	1,873	1,986	1,873	1,825	1,872	1,986
	為替レート (ペソ/ドル) av	51.3	46.1	44.5	43.0	45.5	48.4	47.7	48.1	47.2	47.6	48.5
	為替レート (円/ペソ)	2.27	2.55	2.32	2.43	2.36	1.98	1.96	1.90	1.91	1.95	2.02
	インターバンク(3ヵ月,%)	7.37	6.25	5.69	6.49	5.00	4.84	5.08	5.18	5.18	5.28	4.78

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、マネーサプライは2007年までM 2、2008年以降はM 3。

【シンガポールの主要経済指標】

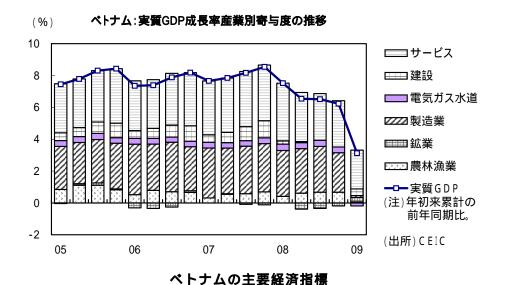
		2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	08/12月	09/1月	09/2月	09/3月
	実質GDP	8.4	7.8	1.1	2.5	0.0	4.2 p	11.5				
GDP	民間消費	4.0	5.2	2.4	4.4	2.7	1.2					
(yoy)	総固定資本形成	13.3	19.2	13.7	25.0	14.9	9.9					
生産	鉱工業生産(yoy)	11.9	5.9	4.2	5.6	10.9	10.7	26.1	13.4	27.6	15.1	33.9
消費	小売売上指数(yoy)	7.2	3.8	1.8	3.1	1.3	4.5		3.8	13.9	9.0	
輸出入	貿易収支 (10億 ^۴ μ)	33.1	36.1	18.4	4.6	5.6	2.0	4.0	0.7	0.5	0.8	2.7
	輸出(yoy)	18.4	10.1	13.0	26.4	21.2	13.9	32.7	22.0	40.2	29.1	28.1
	輸入(yoy)	19.3	10.2	21.5	35.5	32.9	9.1	32.5	18.4	35.9	25.9	34.9
国際収支	経常収支 (10億S ^F _ル)	56.2	59.1	38.2	9.2	11.0	6.7					
	外貨準備高 (10億 ^ド ル)	136	163	174	177	169	174	166	174.2	167	164	166
雇用	失業率(季調値,%)	2.7	2.1	2.2	2.2	2.2	2.5	3.2				
物価	消費者物価(yoy)	1.0	2.1	6.5	7.5	6.6	5.4	2.1	4.3	2.9	1.9	1.6
金融	マネーサフ゜ライ (M2 , %)	19.4	13.4	12.0	7.5	10.5	12.0		12.0	12.8	11.2	
	株価指数(ストレイト)	2,986	3,482	1,762	2,948	2,359	1,762	1,700	1,762	1,746	1,595	1,700
	為替レート (Sドル/ドル)	1.589	1.507	1.415	1.366	1.397	1.487	1.512	1.478	1.488	1.518	1.530
	為替レート (円/Sドル)	73.2	78.1	73.1	76.6	77.0	64.6	61.9	61.8	60.6	61.2	63.9
	インターバンク金利(3M,%)	3.46	2.72	1.30	1.29	1.36	1.02	0.69	1.00	0.69	0.69	0.69

(出所) CEIC 他 (注) yoy = 前年比(%)、輸出入伸び率は米ドル建てベース。



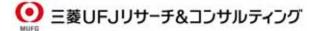
4.ベトナム経済の概況

- ・ 景気は減速している。1~3月期の実質 GDP 成長率は前年比 3.1%と前期の同 6.2% から大幅に鈍化した。これは世界的な景気減速の影響から輸出が大幅に鈍化し、製造業の成長寄与度が前期の 2.5% から 0.1% に大きく低下したことが主因である。
- ・輸出は1~3月期は前年比2.4%増に鈍化。世界景気の減速が続く中で、1~4月期 も前年比2.1%増にとどまった模様である。輸出の減速を受けて、鉱工業生産も前 年比マイナス基調で推移している。
- ・ 一方、物価の安定を背景に小売売上は1~3月期前年比23.7%増、1~4月期同22.1% 増と堅調に推移している。4月の消費者物価上昇率は、食品価格の安定などを背景 に前年比9.2%と2007年10月以来の前年比一桁台に低下した模様である。
- ・ こうした中でベトナム政府は、企業に対する所得税の減免に加えて、利子補給対象 の拡大などの追加対策を講じている。



2006年 2007年 2008年 08/2Q 4Q 09/1Q 08/12月 09/1月 09/2月 09/3月 09/4月 GDP 実質GDP 6.2 (yoy) 3.7 農業生産 3.4 3.8 0.6 ytd 鉱工業・建設生産 10.4 10.6 6.3 7.0 7.0 6.3 生産 16.7 18.5 2.9 鉱工業生産(ytd,yoy) 18.0 17.6 13.6 4.4 消費ytd 小売売上(名目、yoy) 22.2 25.0 33.3 33.3 33.4 33.3 23.7 33.3 29.7 17.7 23.7 22.1 輸出入 貿易<u>収支(10億^ドル)</u> 4.8 12.4 18.0 15.6 18.0 1.6 18.0 0.4 1.2 1.6 0.8 14.2 ytd 輸出(yoy) 22.9 22.2 29.5 35.9 39.6 29.5 2.4 29.5 24.3 5.4 2.1 輸入(yoy) 20.4 37.0 32.7 64.9 50.4 53.8 43.8 40.2 国際収支 経常収支 (100万^ドル) 569 外貨準備高(100万^トル) 13,383 23,472 22,254 23,847 物価 消費者物価(yoy) 23.1 27.8 23 6 17.5 14 8 9.2 7.4 24.5 14.5 19 9 11.3 8.3 927 281 株価指数(VN index) 316 457 280.7 316 246 399 316 17,710 為替レート (ドン/^トル) 15,970 16,063 16,506 16,397 16,583 17,048 17,552 17,380 17.465 17.480 為替レート(円/100ドン 0.74 0.74 0.53 0.52 0.57 0.56 0.63 0.64 0.66 0.56 0.5 プライムレート(翌日物:期末) n.a. 8.25 11.31 14.00 14.00 8.50 8.50 8.50 7.00 7.00

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、GDP、生産、小売、貿易統計の四半期、月次はいずれも年初来累計ベース(ytd)。



5.インド経済の概況

- ・景気の減速が続いている。2月の輸出は主要輸出市場である欧米景気の減速や主力輸出商品である石油製品価格の低下から前年比21.7%減となった。また速報値によれば、3月も同30.4%減とさらに落ち込んだ模様である。こうした輸出の不振を反映して2月の鉱工業生産は前年比1.2%減と縮小している。
- ・原油価格の下落と国内景気の低迷から、3月の卸売物価上昇率は前年比 0.7%とゼロ 近辺にまで低下した。こうした状況を受けてインド準備銀行(中銀)は、4月 21日 に 2008 年 10 月以降 6 回目となる政策金利の引下げ(レポレート: 5.00% 4.75%) を決めた。利下げは合計で 4.25%ポイントに達したが、貸出金利が高止まりしてい ることもあり十分に景気浮揚効果は上がっていない。中銀は 08 年度(08 年 4 月 ~ 09 年 3 月)の成長率を 6.5% ~ 6.7%、09 年度を 6%程度と見込んでいる。

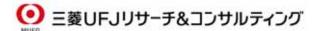


インド: 政策金利(レポレート)の推移

インドの主要経済指標

		2006年	2007年	2008年	08/2Q	3Q	4Q	09/1Q	08/12月	09/1月	09/2月	09/3月
GDP	実質GDP	9.9	9.2	7.4	7.9	7.6	5.3					
(yoy)	農業生産	4.1	5.4	1.3	3.0	2.7	2.2					
	実質GDP(年度)	9.7	9.0									
	農業生産(年度)	4.0	4.9									
生産	鉱工業生産(yoy)	10.5	9.9	4.4	5.3	4.7	0.6		0.6	0.4	1.2	
輸出入	貿易収支 (10億 ^۴ μ)	51.8	69.7	113.6	29.2	37.4	26.1		6.3	6.1	4.9	
	輸出(yoy)	21.4	21.5	20.6	37.1	25.5	12.8		5.3	15.9	21.7	
	輸入(yoy)	20.9	25.4	34.3	36.7	53.2	1.9		1.0	18.2	23.3	
国際収支	経常収支 (10億 ^۴ μ)	9.3	11.3	38.0	9.0	12.8	14.6				Ì	
	金・外貨準備高 (10億 ^ド ル)	177.3	275.3	256.0	312.1	286.3	256.0		256.0	248.6	249.3	
物価	卸売物価(yoy)	4.8	4.8	9.1	9.6	12.5	8.6	3.0	6.2	4.9	3.5	0.7
	消費者物価(yoy)	6.3	6.4	8.3	7.8	9.0	10.2		9.7	10.4	9.6	
金融	マネーサプライ (M3,yoy)	19.3	22.8	19.6	20.8	18.9	19.6	18.4	19.6	19.7	19.6	18.4
	株価指数(BSE Sensitive)	13,787	20,287	9,647	13,462	12,860	9,647	9,709	9,647	9,257	8,892	9,709
	為替レート (ル゚-/ト៉ _ル)	45.3	41.2	43.8	42.0	44.4	49.2	50.2	48.5	49.0	50.7	51.0
	為替レート (円/ルピ-)	2.57	2.86	2.36	2.49	2.42	1.95	1.86	1.88	1.84	1.83	1.92
	TB3ヶ月	6.40	7.17	7.65	7.85	8.99	6.43	4.83	4.71	4.79	4.75	4.95

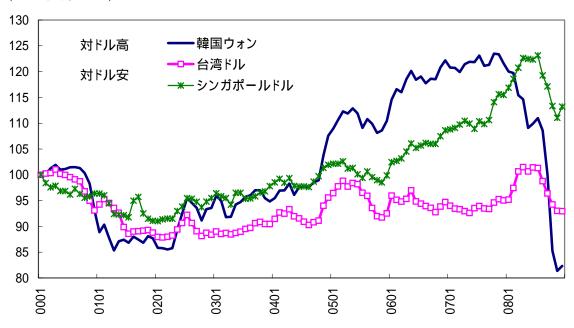
(出所) CEIC (注) yoy = 前年比(%)、年度は4月から翌年3月.



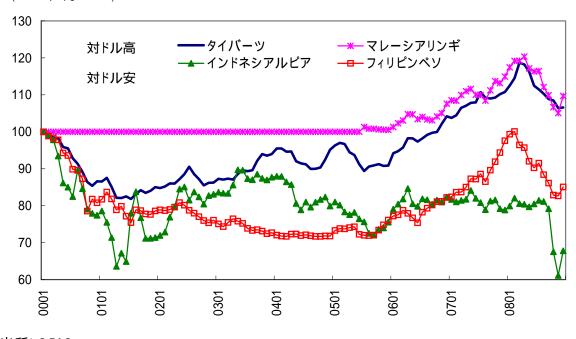
. アジア通貨・株価動向

アジア通貨の対ドル相場の推移 < 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

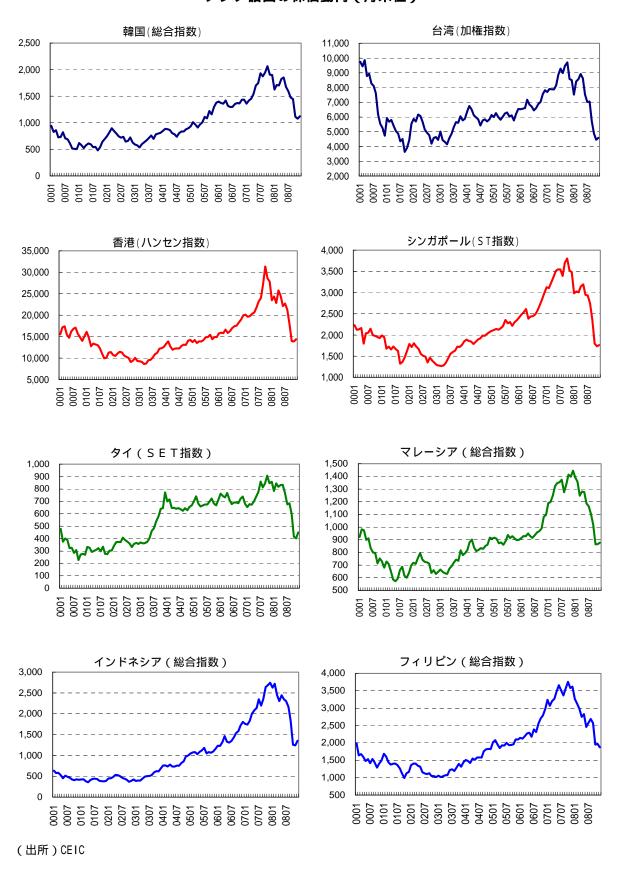


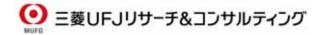
(2000年1月 = 100)



(出所) C EIC

アジア諸国の株価動向(月末値)





当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、弊社はその正確性を保証するものではありません。また執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一的な見解ではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。当資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されております。全文または一部を転載する際は出所を明記して下さい。